

= 受賞 =

技術部の松田弘喜再雇用職員が日本分析化学会 2020 年度 有功賞を受賞

(技術部)

このたび、技術部の松田弘喜再雇用職員が日本分析化学会 2020 年度有功賞を受賞しました。この賞は、多年にわたり分析の実務に従事し、又は分析に必要な機械、器具並びに試薬などの製造等の実務に従事して功労のあった者に贈呈されるものです。

松田再雇用職員は 37 年の長きにわたり、核磁気共鳴 (NMR) 装置の維持・管理及び同装置による分析実務に携わってきました。定期的なメンテナンスはもちろんのこと、装置の修理・調整等も行っており、特に分光計等に関しては自ら修理を行い、維持経費の削減にも貢献してきました。さらに、

豊富な分析実務経験に裏付けされる NMR 測定技術及びスペクトル解析技術は、学内だけでなく外部の研究者からも高く評価されています。

今回の受賞は、松田再雇用職員の長年における装置の維持・管理、及びその高いスキルが日本分析化学会において評価されたものです。

授賞式が行われる予定であった日本分析化学会第 69 年会が新型コロナウイルス感染症を考慮してオンライン開催となったため、賞記及びメダルは郵送にて届けられました。



メダルと賞記